# 確率の練習問題

#### 1 確率の基本

問題 1.1 2 枚のコイン A と B を投げる. このとき, 1 枚が表でもう 1 枚が裏である確率 を求めよ.

問題 1.2 大中小 3 個のさいころを投げる. このとき、目の和が 5 になる確率を求めよ. (「第 3 章の練習問題」プリントの問題 1.1 の応用)

問題 1.3 a, b, c, d, e の 5 文字を 1 列に並べるとする. a, b が隣り合う確率を求め よ. (「第 3 章の練習問題」プリントの問題 2.1 の応用)

## 2 独立と従属(積の法則)

問題 2.1 1 組 52 枚のトランプから 1 枚取り出すとする. 「スペードが出る」という事象 A と「絵札が出る」という事象 B は独立だろうか. P(A)P(B) と  $P(A\cap B)$  を求めて確かめよう.

問題 2.2 1 から 10 までの整数を描いた 10 枚のカードから 1 枚取り出すとする.

- 1. カードの整数が「偶数である」事象 A と「3 の倍数である」事象 B は独立か確かめよ.
- 2. カードの整数が「偶数である」事象 A と「5 の倍数である」事象 C は独立か確かめよ.

問題 2.3 1個のさいころと 1 枚のコインを投げるとする. さいころは偶数が出てコインは裏が出る確率を求めよ.

# 3 排反な事象と和の法則

問題 3.1 1 組 52 枚のトランプから 1 枚取り出すとする. 以下の事象のうち互いに排反なのは、どれとどれか.

A: キングが出る

B:ハートが出る

C:エースが出る

D:スペードが出る

問題 3.2 白玉 3 個と赤玉 7 個が袋に入っているとする. ここから玉を 3 個取り出すとき,白玉が 2 個以上出る確率を求めよ.

## 4 余事象の利用

問題 4.1 白玉 3 個と赤玉 7 個が袋に入っているとする. ここから玉を 3 個取り出すとき、白玉が少なくとも 1 個出る確率を求めよ.

問題 4.2 〔難問〕 3 本の当たりくじが入っている n 本のくじから 2 回続けてくじをひくとする. 少なくとも 1 本当たる確率が  $\frac{5}{11}$  のときの n の値を求めよ.

### 5 条件付き確率

問題 5.1 事象 A と事象 B について以下のように定める.

事象 
$$A$$
 の起こる確率は  $P(A) = \frac{1}{5}$ 

事象 
$$B$$
 の起こる確率は  $P(B) = \frac{1}{6}$ 

事象 A が起こったときの事象 B の起こる条件付き確率は  $P(B|A) = \frac{1}{4}$ 

このとき,次の確率を求めよ.

- 1. A, B がともに起こる確率  $P(A \cap B)$
- 2. B が起こったときの A の起こる条件付き確率 P(A|B)

問題 5.2 3本の当たりくじが入っている 15 本のくじがあるとする. このくじを、初めに 佐藤君が 1 本引き、次に田中君が 1 本引くとき、次の確率を求めよ.

- 1. 佐藤君と田中君の両方が当たる確率
- 2. 佐藤君が当たらず田中君が当たる確率
- 3. 佐藤君が当たる確率、および、田中君が当たる確率 (「くじ引きは先に引いても後に引いても同じ」ことを確かめよう!)